

国際ロータリー第 2550 地区  
益子ロータリークラブ



# 益子ロータリー会報

No. 2082 例会   
2023. 7. 19(水) Vol. 3



月間テーマ《母子の健康月間》  
2023～24 年度 広木規男会長テーマ  
『温故知新』

RI 会長 ゴードン R. マッキナリー  
第 2550 地区ガバナー 三井福次郎

## 司会

直井 陸 SAA

ロータリーソング ♪ それでこそロータリー ♪

## 会長あいさつ

広木規男会長

今年の土用の丑の日は、7月30日です。ここで30年間日本に滞在したアメリカ人が詠んだ俳句を紹介します。「ひらがなで 美味しく見える 鰻かな」うなぎ屋の看板の「う」の字がぴちぴちして活きのいい鰻に思えたいです。皆さんは、「ロータリーの友」の俳句の選者が、テレビでも人気の「夏井いつき」さんになったことをご存知でしょうか。先月6月号には、「友」創刊70周年特別企画の「俳句コンテスト」の結果発表が掲載されていました。選者が「夏井いつき」ということで、531人という沢山の投句があったようです。総評の中で、「これからも会の奉仕の理念の下、季節と共に過ごされていく豊かな暮らしの中で、俳句を詠み続けて頂きたいと思います」と言っています。皆さんの中で、俳句を詠まれる方は、是非投句して頂きたいと思います。お願いします。

## 幹事報告

猪口又雄幹事

- \* 26日公式訪問のタイムテーブルを配りましたので、会長・幹事他関係会員は、10:15までに集合。その他の会員の方は、12:00までに集合して下さい。例会前に、集合写真を撮ります。
- \* 第37回芳賀教育美術展協賛のお願いが来ております。例年通り1万円の協賛金を振り込みます。

\* 23日(日)から益子の祇園祭です。25日(火)は、午後1時頃、駅前に町内の屋台6台が集まります。ロータリークラブ事務所の前ですので、是非お立ち寄り下さい。

\* 明日20日(木)は、真岡RCのクラブ協議会のため、藤原ガバナー補佐と小幡補佐事務局長が出席してきます。

## 広報委員会

長尾俊介委員長

### 「ロータリーの友」

- \* 横組み7頁～「RI会長メッセージ」ゴードン R・マッキナリー会長の記事が掲載されています。
- \* 横組み21頁「三井福次郎ガバナー」の紹介記事。
- \* 横組み42頁～「持続可能な母子の健康への取り組み」今月は「母子の健康月間」ですのでご一読下さい。
- \* 縦組み9頁～「この人訪ねて」は、三原RC花田章浩氏の紹介記事です。
- \* 縦組み18頁「高校スポーツ発祥の地、豊中市」夏の高校野球開催中ですので、ご一読下さい。

## ニコニコBOX

豊田有子委員長

広木君 「会長の時間」終わりました。つたない話にお付き合い頂き有難うございました。  
平野君 先週、皆出席ありがとう。  
<広木会長、卓話宜しくお願い致します>  
猪口君 伊藤君 大島君 小幡君 河原君  
酒井君 関口君 高橋さん 高根沢君 塚本君  
富田君 豊田さん 直井君 長尾君 日下田君  
直井康浩君 萩原君 藤原君 松崎君 牟田君  
柳君 山田君

会 長 : 広木 規男  
副 会 長 : 佐藤 広志  
幹 事 : 猪口 又雄  
会報委員長 : 塚本 和也  
会 報 委 員 : 柳 廣明  
                  : 佐藤 浩

事務局 : 栃木県芳賀郡益子町益子 1593  
          TEL・FAX 0285-72-7474  
          E-mail: masikorc@gaea.ocn.ne.jp  
例会場 : 益子町上大羽 2268 益子カントリー倶楽部 2 階  
          TEL 0285-72-1234 FAX 0285-72-1231  
例会日 : 水曜日 12:30～13:30

## 「ライオンズよりロータリー」

私は、この様な大勢の前で挨拶するのは、30代半ばのサラリーマン時代に労働組合の専従を任されたとき以来です。話は上手ではありませんが、この一年間お付き合い下さい。

組合の専従時代は、一番の仕事は会社との賃上げ交渉でした。金額の交渉は夜中までやるのが当たり前の時代でした。妥結すると後日、静岡の修善寺温泉で打ち上げ、慰労会でした。これがいつも苦手なゴルフパックで頭痛のタネでした。もう一つの仕事は、選挙活動でした。組織内議員がたくさんいた時代でしたので、大変な仕事でした。因みに支持政党は、今はもう無い民社党でした。ここ益子でいうと神田さんを支援したのを覚えていています。

この頃、茂木に大水害がありました。(S61. 33歳の時) 今から37年前の8月4日の未明のことでした。まだ、冠水している状態の道を真岡からやっとの思いで茂木にたどり着き、早速、床下の泥をかき出す作業を連日やっていました。そんな時、父が「ライオンズでこれくれるってよ」と言って、大きな段ボール箱を抱えてきました。毎日暑い中での後片付けで汗だくでしたので、この時貰ったもので有難かったのは、バスタオルでした。一服しながら父から初めてライオンズクラブのことを聞きました。ガバナーとか地区大会という用語もこの時初めて耳にしました。そして、益子にも似たようなクラブがあるんだけど、会費が高いんだとだけ言っていました。最後までロータリークラブの名前は出ませんでした。父から奉仕活動の話聞きながら、いつの日か機会があったらライオンズクラブに入会してもいいかなとも思いました。が、一方ではサラリーマンを辞めなきゃいけないし、ムリだと思っていました。

それから10年後、父が肝臓ガンで入院を繰り返していた頃、父の仕事をやってみようと思い、サラリーマンを辞めて父の会社に入りました。当時、茂木の家の近くに仲良くしていた真岡高校の先輩でもある、タクシー会社の社長がいました。

「真岡から毎日通っているのかね。茂木には帰ってこないの」と度々聞かれました。

先輩がライオンズの会員であることは知っていましたが、タクシー会社の2階で色々な話をしましたが、遂にライオンズクラブへの誘いはありませんでした。

それから暫くして、小・中・高校の同級生で茂木の銘酒「泉月花」の若旦那、島崎が訪ねてきました。顔を見るなり、「悪いんだけどロータリークラブに入ってくれないか。今、会員増強してるんだ、是非協力してもらえないか」という事でした。しかし、この時は取引先から仕事を受注する為の条件として、機械加工の一級技能士の資格が必要だと言われた時でしたので、ちょっと待ってもらいました。やっとな、一級技能士になって仕事を受注が始まり、島崎に連絡したのは、久保年度の11月でした。この時49歳。入会したのはいいのですが、会員50人は知らない人ばかりでした。私と益子の関係は、高校時代の親友である島岡龍太と担任だった黒子昭彦先生だけでした。したがってロータリーに入るまで益子のことはあまり知りませんでした。島岡とは私の結婚式の司会もやってもらった仲で、唯一つ行き来していたのは島岡製陶所だけでした。お陰で島岡の両親とも仲良くしてもらいました。

入会5年目の時、富田兵哉会長から会報委員長に指名されました。入会した時から「手書きの会報」を作ることは出来ないものかと思っていましたので、これでこのクラブで何とかやっているとしました。お陰で、この時ロータリーのことでも随分覚ええました。デジタル時代の今でも、時々親睦旅行の会報は手書きで作っています。

同じ頃、初めて2人の先輩会員に酒の席に誘われました。一人は亡くなった菅又さん、もう1人は、関口会員です。真岡で飲んだのですが、この時これでもうこのクラブでやっていると自信がつかしました。

そして、70歳の古希になり、今年度第45代目の会長をお引き受けすることになりました。私の会長テーマは「温故知新」です。